

# 今井絵美子

## ——人情と自然と

福山城と桜

広島県福山市在住の小説家今井絵美子は、現在最も精力的に時代小説を世に送り出している作家のひとりです。今回の展示では、文学的出発ともなった九州さが大衆文学賞《大賞・笹沢左保賞》受賞作の「小日向源伍の終わらない夏」、歴史時代小説『蘇鉄のひと 平田玉蘊』から、歴史時代作家クラブ賞のシリーズ賞を受賞した〈立場茶屋おりき〉シリーズをはじめとする人気シリーズ、さらには2015(平成27)年の乳がん手術後も「生きている限りは書き続ける」という今井の文学的現在(現代小説『芦田川』、自叙伝『いつもおまえが傍にいた』などの刊行)についても紹介・展示しています。

また、今井文学の上質のリリシズムを支えてもいる自然——木々や草花も紹介しています。



『いつもおまえが傍にいた』  
祥伝社 2016年7月



『芦田川』  
KADOKAWA 2017年3月



便り屋お葉日月抄シリーズ第1弾  
『夢おくり』  
祥伝社 2009年10月



すこくろ幽斎診療記シリーズ第1弾  
『寒さ橋』  
双葉社 2010年2月



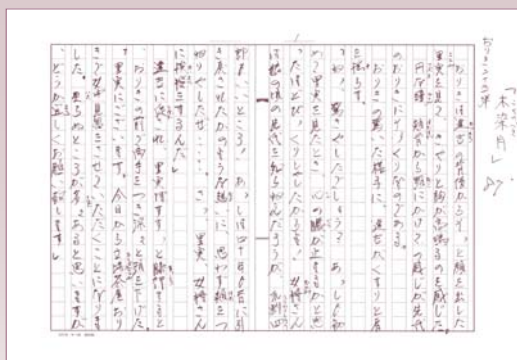
夢草紙人情おかん茶屋シリーズ第1弾  
『夢草紙人情おかん茶屋』  
徳間書店 2012年4月



髪ゆい猫字屋繁盛記シリーズ第1弾  
『忘れ扇』  
KADOKAWA 2013年12月



『群青のとき』  
KADOKAWA 2014年12月



自筆原稿『立場茶屋おりき 永遠に』冒頭部分「木染月」



立場茶屋おりきシリーズ第25弾  
『永遠に』(完結)  
角川春樹事務所 2016年8月



『綺良のさくら』  
角川春樹事務所 2015年8月



新シリーズ  
『ぶぶ漬屋 稲茶にございます』  
角川春樹事務所 2017年6月



FUKUYAMA MUSEUM OF LITERATURE  
ふくやま文学館

〒720-0061 広島県福山市丸之内一丁目9番9号  
TEL (084) 932-7010 FAX (084) 932-7020  
<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/bungakukan/>

JR福山駅北口から西北へ徒歩8分 山陽自動車道福山東インターより西へ車で20分 ▶

